

『啓発録』は訳せるか？

福井藩士・橋本左内（1834–1859）の『啓発録』は時代をこえて読まれてきました。
本講座では『啓発録』の英語版を通して『啓発録』の魅力に迫りつつ、日英語対照研究の観点から両言語の特徴と表現の仕方の違いを浮き彫りにします。

企画教員 森 英樹／学術教養センター 教授

対象者 高校生・大学生・一般

講座形式 オンデマンド

第1回 『啓発録』の英訳について（経緯と概要）

第2回 主語について（名詞の種類と選び方）

第3回 述語について（動詞の形と使い方）

日時：6月配信予定
講師：森 英樹／学術教養センター 教授

備考（受講に関する注意事項）

拙著『英訳 橋本左内『啓発録』—自分を高める五つの心得』（彩流社、2024年）の該当箇所のみ抜粋を示して解説します。
全訳（英訳・和訳）及び訳者解題のすべてを扱うわけではありません。